

イオン液体による金属型カーボンナノチューブの  
光生成キャリアダイナミクスコントロール

13SD202 前川慶介氏（博士課程3年）

12月22日(金)15:00～ 総合研究棟 W202

今後、カーボン系ナノサイズ材料はエレクトロニクス・オプトエレクトロニクスにおいて一層重要な役割を担うことになる。本研究では5fsのフェムト秒レーザーを用いてイオン液体への印加電圧を正負ともにたった数V加えることでキャリアダイナミクスにおける時定数をコントロールできることを見出したこと、更に、この奇異な現象の物理的要因を推察する。

どなたでも気軽に参加下さい。

世話人：武田 淳（3953） 片山郁文（3695）